

▶多筒型ロータリーキルン

Multi-retort Rotary Kiln

特許
出願中

炉内水素100%雰囲気の実績も豊富です。

Many achievements with 100% hydrogen atmosphere inside the kiln.

多筒型ロータリーキルンとは？

●緩やかな回転、攪拌による加熱技術

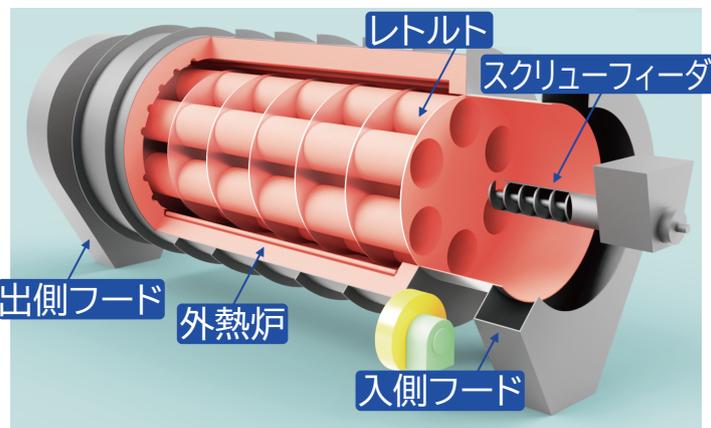
温度のムラ、雰囲気接触ムラがなくなり、炉内加熱の均一化を実現

●小さなフットプリントで大容量処理可能

多筒型のロータリーキルンを設置することにより、省スペース、省エネルギーが可能

●細かい温度プログラムが設定可能

温度の上昇/降温プログラム設定により、様々な条件下での加熱処理が可能



利用用途例

有価金属	効率的な焙焼処理による 有価金属のリサイクル
高機能材料	有機分除去 によるリサイクル
樹脂(プラスチック)	製造工程での有機分の燃焼除去による 残渣の 無害化
電炉ダスト	オンサイト での有価物回収
廃プラスチック	ガス化、油化による ケミカルリサイクル

設備導入のご検討に際しての
デモテストや、設備の見学も可能です。
ご要望、お困りごとなど
お気軽にお問い合わせください。

炉内雰囲気水素(100%)の金属還元用途

レトルト : 250A×5本×4,600mmL
処 理 量 : 25kg/H
焼 成 温 度 : 800℃



ロータリーキルンテスト装置

ロータリーキルンテスト装置 基本仕様

外熱炉温度 : 最高1,000℃ (3ゾーン, 個別制御)
回 転 数 : 0~5rpm
傾 斜 角 : 任意(最大20度)
処理雰囲気 : 酸化・窒素、水蒸気賦活
排ガス処理 : 二次燃焼筒 (ヒータ式、800℃)
処 理 量 : 1kg/h程度

